

Zの悲劇
-- 名辞と認知 --
Dramaturgy in Costa-Gavras' film Z
- Nomenclature and Cognition -

原田 康也

Yasunari HARADA

早稲田大学法学学術院

Faculty of Law, Waseda University

harada@waseda.jp

Abstract

In the 1969 film *Z* by director Costa-Gavras, the death of a prominent political figure was first referred to as “accident” by the investigative judge in charge, but as the story develops, he starts to use “incident” and eventually declares that it was an “assassination.” All these changes in the nouns referring to the event in question involve identification of relevant evidence and testimonies and presupposes quite different turn of events behind and probably after the death.

How we name objects and events to be named affects the way we conceive of the things thus named, with explicit and implicit presuppositions, and we consciously or unconsciously navigate through our space of nomenclature and change the topology and topography of our meaning spaces dynamically.

Keywords — Nomenclature, Names, Presupposition

1. 本 Organized Session の進行予定

2023年9月8日の10:35-12:35に次の予定で進める。

10:35-10:50	基調講演：原田康也 Zの悲劇：名辞と認知
10:50-11:10	企画講演：森下美和 フードツーリズムと言語景観：インバウンド観光復活に向けて
11:10-11:30	企画講演：工藤遥・高橋喜幸・福留奈美・原田康也・平松裕子・伊藤篤 食文化の記述へのICT応用とナラティブ
11:30-11:50	企画講演：平松裕子 言語景観に表れた文化的認識の相違及び標準化
11:50-12:10	企画講演：福留奈美 異文化の伝来と浸透における食物の名辞とその変化
12:10-12:35	招待講演：佐良木昌 名辞と翻訳

2. Avant-propos (ネタばらし)

本稿は本格推理小説の古典 [1] とは無関係でタイトルは [2] に題材をとった [3]¹への言及を意図している。

¹ [3] のタイトルは [4] または [5] への allusion であろう。

2.1. ポルシェ/Porsche

2023年1月YouTube shortsで[6]²を見ていると、*I'm a race car with no breaks ...* と聞こえてきた³。山口百恵のヒット曲をNHKで放送するにあたって、「ポルシェ」を「車・クルマ・くるま」と言い換えた⁴事例は一定の世代のテレビ視聴者にとっては長く記憶に残る印象的な出来事であったが、半世紀近く経過して英語で酷似した言い換えに遭遇するとは予想外であった。

2.2. Z

1969年コスタ=ガブラス監督作品「Z」⁵では、ある政治家の死について担当予審判事⁶が当初は「事故」と言及、途中から「事件」を使い、最後は「暗殺」と断定するという名辞の変化が映画のストーリー展開の中核をなしていた。高名な政治活動家の死の状況を事故ととらえるか暗殺ととらえるか、前提も大きく異なり、その法的・政治的帰結も変わってくる。

2.3. 化学調味料とうま味調味料

「ポルシェ」の事例は「味の素」という特定の「商品名」の使用を避けるためにNHKの料理番組で始まった「化学調味料」という表現の使用⁷が、その後の時代の変化で「化学的に合成された健康に有害な食品」というイメージにつながり、関連商品のイメージ回復のために「うま味調味料」という名辞⁸を普及させる努力が必要となった事例も思い起こされる。

本OS4ではこうした事例なども参考にしながら、食

² [6] を2023年6月25日に確認しようとしたところ、「動画を再生できませんこの動画はアップロードしたユーザーにより削除されました」となっていた。

³ 本来の歌詞は *I'm a Porsche with no breaks* [7, 8] である。

⁴ 2023年6月25日にYoutubeで検索した範囲で「ポルシェ」は [9-11] などに、「車・くるま」は [12-14] に見られる。動画・コメント欄等の内容の真偽については検証していない。

⁵ [15-16] など参照されたい。

⁶ フランスの司法制度については [17] など参照。

⁷ [18] など参照。

⁸ [19, 20] など参照。

にまつわる表現を中心に、名辞がもたらす前提操作について検討するきっかけとなる事例を眺めてみたい。

3. 真正性とは何か：マヨネーズとワサビ

商用ならびに観光用の国際的な移動が日常生活の一部となり、Instagram / Facebook などの写真や TikTok / YouTube などの動画の視聴も含め、国・文化圏を超えた接触の機会が増えるにつれて、「本物」・「本格的」・「現地風」・「現地直輸入」であることを売り物とする宣伝・名称の使用も目に付くようになってきている。日本人がラーメン店に *Yasaka Ramen* という名前を付けるとは想像しにくい、シドニーの "the most famous ramen spot" を紹介する [21] では "Experience the authentic taste of Japanese comfort food. Every spoonful at *Yasaka Ramen* will transport you to the streets of Japan." と語りかけている。一方で、日本では「本格中華」と「町中華」のそれぞれ何が特徴なのか、改めて難しい話題となり、料理や食物についての「真正性」とは何か⁹ という疑問が哲学的な課題から日常的話題となりつつある。

Dan Jurafsky の *Language of Food* [23] の冒頭では Tomato Ketchup という商品名が ketchup の原料として tomato が一般的でもデフォルトでもなかった時代を示唆する¹⁰ という興味深い指摘から始まっている。この指摘を前提としたとき、アメリカでよく見かける Real Mayonnaise という商品名¹¹は何を示唆するのであろうか。Mayonnaise の原材料に関わる法的規制¹²がこのような名称のもととなっているというもっともな説明もあり、vegan 向けの卵を使用しない Just Mayo は mayonnaise かそうでないかという議論もあった¹³。

代替肉を使った「ハンバーガー」の名称についてもアメリカで係争¹⁴が起きている。日本国内ではアメリカ系のハンバーグ店でもメニューに chicken burger などと書いている¹⁵ことが多いが、アメリカではハンバー

ガーは牛肉か豚肉を素材としたパテをバンズで挟んだものという定義が根幹にあるため、チキンについてはサンドイッチという名称を使うのが一般的である。

なお、food vlog などを見る限り、Kewpie などの日本風のマヨネーズも世界的に人気がある模様である。

3.1. ワサビと本ワサビ

筆者がワサビと聞いて頭に浮かべるのは、小学生のころに近所の商店街にお使いに出かけて魚屋で「マグロをサクで一つ」と言って買ったときについてきた緑色が鮮やかな「ワサビ」である。しかし、今日では観光客も含め、food vlog などワサビをすりおろす映像も日常にあふれ、ワサビというすりおろして使うものというイメージが強くなっているかもしれない。2001 年度に在外研究で北カリフォルニアに 1 年在住していた時、現地の友人・知人にワサビについて説明するとき horseradish のようなものと話していたが、手元にあった日本食品を扱うスーパーで購入したチューブワサビのパッケージ¹⁶を確認してみたところ、主要な原材料成分としてホースラディッシュが記載されており、粉ワサビについて調べても同様であり、horseradish のようなものではなく horseradish そのものであると始めて明確に認識しつつショックを受けた。

我々が日常的に触れるワサビとしては、缶詰の粉ワサビやこれを水で練ったものは今となっては過去の記憶になりつつあるかもしれない。冷蔵庫を開けるとチューブに入ったワサビやカラシやショウガが入っているという家庭は多いであろう。スーパーなどで刺身・寿司・そばなどを購入するとパッケージに小さな袋に入ったワサビが入っていることも多い。これらの中で、多くはホースラディッシュと着色料を主原料としていて、ワサビを主原料とするものについては「本ワサビ」というような名称を使うことが一般的であるが、我々は日常生活においてワサビと山ワサビ（西洋ワサビ）をどのように区別して認識しているのだろうか？

3.2. 本生

「本生」という表現はワサビに限らず、発泡酒・日本酒・醤油・うどん・そば・ラーメン・わらび餅・羊羹など、さまざまな飲食物¹⁷を形容する表現であるが、生ビール draft beer がビールの種別を表すのに対して本生が「アサヒ本生ドラフト発泡酒」のように「ビール」でない「発泡酒」に使われるのが興味深い。

⁹ [22, 23] など参照。

¹⁰ 英語や日本語について、文学部では「言語」と呼び工学部では「自然言語」と呼ぶ、という例を授業で紹介している。

¹¹ [25-27] などにこの商品名がみられる。なお、Best Foods と Hellmann's とはイギリスの多国籍企業傘下の同一企業の別ブランドで地域によって販路を分けている模様である。

¹² [28] を参照。一方 [29] のような議論もある。

¹³ [30-31] などを見ると、一時期 Whole Foods Market などでも人気のあった Just Mayo は供給停止・生産停止となっている。

¹⁴ [33] 【12月13日AFP】ベジタリアン向けの植物由来の代替肉製品を「肉」と称することを禁じる米州法をめぐる、米南部アーカンソー州の連邦地裁は 11 日、適用の一時差し止めを命じた。

¹⁵ [34-36] など参照。

¹⁶ その後確認した事項も含め整理すると [37, 38] などが参考になる。

¹⁷ [39-47] など参照。

3.3. 本格中華と町中華

中華料理店の宣伝を眺めていると、本格中華という表現が目につく。しかし、中国で食べる中国料理、四川で食べる四川料理、北京で食べる北京料理など、現地の料理そのままは日本人の口には必ずしも合わない。本格中華というのはその意味で「現地そのままの味」を必ずしも意味しない可能性¹⁸が考えられる。

一方、2000年以降、テレビなどで「町中華」という表現が盛んに使われるようになってきた。改めて考えてみると「本格中華」と「町中華」の違いが何か必ずしも明らかではないが、そこには何となくはっきりとした区別があるように感じられる。一方で、洋食というのは日本で食べる日本人向けの西洋料理風の食事だと考えると「町洋食」という表現は本来的に形容矛盾であるかもしれないが、「町中華」にならってあえて「町洋食」を提唱する人¹⁹もいる。

東京メトロ東西線早稲田駅近く、鰻屋すず金の跡地に開業した川芙蓉は本格四川料理を謳う店で、メニュー [49] を見ると**元祖本場**四川よだれ鶏・**元祖本場**四川風エビチリソース・**本格**鶏肉の四川風味炒め・**元祖**四川産香草麻婆豆腐・**本格**豚バラ肉四川風炒め・【**人気**】**本場**四川担々麺・【**人気**】**元祖**麻辣刀削麺 など、元祖・本場・本格²⁰・人気などの表現が目につく。

3.4. 元祖・本家

元祖と本家は日本国内では伊賀・甲賀やマイナー・メジャーのように必ずと言っていいほどワンセットで使われる名称²¹である。元祖と本家が対立しているようで共存している場合が多いが「元祖長浜ラーメン²²」については部外者には理解できない状況である。

3.5. マグロ・本マグロ・クロマグロ

魚・野菜等の名称は生物種・商品名・ブランドとして混迷を極めてい上に、翻訳がこれに絡むと訳が分からない状態となり、海外で購入したり料理を注文しようとする頭を抱えることになる。マグロについてはクロマグロ・メバチ・ビンナガのほかキハダ・カジキ・コシナガなど様々な名称があっても、本マグロ

hon-maguro がクロマグロ kuro-maguro / blue fin tuna のことであるというのは比較的容易に合意できそうな内容で、生物種的に無縁のものが多く含まれるタイの仲間と比べるとその整理分類はまだしもわかりやすい。

謝辞・注記

本稿の内容は一部 [58] の口頭発表が出発点となっている。これに先立つ [59] の口頭発表と意見交換が参考となった。本稿の執筆ならびに本 organized session の企画と開催に当たって、著者並びにオーガナイザーたちは以下の科研費等の支援を受けている。

- 科研費基盤研究(B): 研究課題/領域番号 23H03649「森林浴の癒やし効果を活用した観光資源開発支援:COVID-19後に楽しく観光するために」(研究代表者: (伊藤篤))
- 科研費基盤研究(C): 課題番号 22K12598『言語景観観察に基づく文化情報伝達の研究及び応用: 掲示から文化認知へ』(研究代表者: 平松裕子)
- 科研費基盤研究(C): 課題番号 21K00744『高度翻訳知識に基づく翻訳文法の構築に関する研究』(研究代表者: 佐良木昌)
- 科研費基盤研究(C): 課題番号 20K00822『英語教育に生かす言語景観研究: 誤用分析と異文化コミュニケーションの観点から』(研究代表者: 森下美和)

参考文献等

* online 情報については原則として 2023/07/14 に最終アクセス。

- [1] エラリー・クイーン, 鮎川信夫訳, 「Zの悲劇」, 東京創元社, 1959年9月25日.
<http://www.tsogen.co.jp/np/isbn/9784488104030>
- [2] 野坂昭如, “俺は NOSAKA だ”, 「俺は NOSAKA だ: ほか傑作撰」, 2018/04/06 新潮社 (2016/08 発売) .
<https://ebook.shinchosha.co.jp/book/E037081/>
- [3] 蓮實重彦, “S/Zの悲劇”, 「反=日本語論」, 筑摩書房, 1977年5月19日.
<https://www.chikumashobo.co.jp/product/9784480820952/>
- [4] ロラン・バルト, 沢崎浩平訳, 「S/Z: バルザック『サラジヌ』の構造分析」, みすず書房, 1973年9月20日.
- [5] Roland Barthes, *S/Z*, Editions du Seuil, Paris, 1970.
- [6] Sha'Carri Richardson - The Progression of the American Sprint Sensation [2023年1月9日アクセス]
https://www.youtube.com/shorts-hjNiVK_aQg
- [7] Sha'Carri Richardson American Track and Field Sprinter - She's Fast #shorts
<https://www.youtube.com/shorts/rUu1uB3NjNI>
- [8] Sia - Unstoppable (Official Video - Live from the Nostalgic For The Present Tour
<https://www.youtube.com/watch?v=YaEG2aWJnZ8>
- [9] 山口百恵プレイバック Part2
<https://www.youtube.com/watch?v=0lR1VoxSttY>
- [10] プレイバック Part 2
<https://www.youtube.com/watch?v=4Cx8gyCcA7c>
- [11] レコード大賞に臨む百恵ちゃん プレイバック Part2 (隠れた29日の名演と共に)
<https://www.youtube.com/watch?v=4Cx8gyCcA7c>
- [12] プレイバック 赤い車 Version
<https://www.youtube.com/watch?v=g7OyrW3G9NI>

¹⁸ この点については本 OS04 で企画講演を予定している福留奈美 (personal electronic communication) と 2022年2月ごろから意見交換を続けている。

¹⁹ [48] など参照。

²⁰ 本格といえば「本格推理小説・本格ミステリ」・「変格探偵小説・変格ミステリ」の区別を思い出す人たちも認知科学研究者の中には多いかもしれない。[50-51] など参照。

²¹ [52-54] など参照。

²² [55-57] など参照。

- [13] 山口百恵 プレイバック Part2 ver.NHK
<https://www.youtube.com/watch?v=2fXDT8pMx0>
- [14] 山口百恵、キャンディーズ、ピンク・レディーなどの曲が放送禁止で歌えなくなった事に衝撃。内容が不適当として、当時のNHKで歌唱禁止になった。
<https://www.youtube.com/watch?v=gqXulyZcYDg>
- [15] 焦点新聞 焦点新聞
<https://www.imdb.com/title/tt0065234/>
- [16] Z (映画)
 出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』
[https://ja.wikipedia.org/wiki/Z_\(%E6%98%A0%E7%94%BB\)](https://ja.wikipedia.org/wiki/Z_(%E6%98%A0%E7%94%BB))
- [17] フランス共和国の司法制度
https://lawcenter.ls.kagoshima-u.ac.jp/shihouseido_content/shihouseido/pdfs/dai5gijiroku-2.pdf
- [18] 味の素グループ, “1960年頃に公共放送で商品名を放送できなかったことから, “化学調味料”の名称が使われるようになりました。”
<https://story.ajinomoto.co.jp/qa/016.html>
- [19] 日本うま味調味料協会, “うま味調味料ってなんだろう?”
<https://www.umamikyo.gr.jp/spice/>
- [20] J-CAST ニュース, “「化学調味料」は放送禁止用語? TBS 生放送で訂正「うま味調味料でした」...言い換えの理由とは”, 2022年02月07日20時30分
<https://www.j-cast.com/2022/02/07/430551.html?p=all>
- [21] Sydney's most famous ramen spot! #shorts #sydney #tokyo #japan #foodie
<https://www.youtube.com/shorts/c03hHTLs2IA>
- [22] authentic cooking & mexican-indian watermelon rinds rootedinspice
<https://youtube.com/shorts/dXD8BXDA7C4>
- [23] authenticity is overated
<https://www.youtube.com/shorts/3kaePnU6Clo>
- [24] Dan Jurafsky, *The Language of Food: A Linguist Reads the Menu*, 2015.
<https://www.wiley.com/en-au/The+Language+of+Food:+A+Linguist+Reads+the+Menu-p-9780393351620>
- [25] Best Foods, Real Mayonnaise
<https://www.bestfoods.com/us/en/products/mayonnaise/real-mayonnaise.html>
- [26] Hellmann's, Real Mayonnaise
<https://www.hellmanns.com/us/en/products/mayonnaise/real-mayonnaise.html>
- [27] Duke's Real Mayonnaise
<https://dukesmayo.com/products/real-mayonnaise>
- [28] U.S. Food and Drug Administration, “CFR - Code of Federal Regulations Title 21,” The information on this page is current as of Jun 07, 2023.
 Subpart B - Requirements for Specific Standardized Food Dressings and Flavorings Sec. 169.140 Mayonnaise.
<https://www.accessdata.fda.gov/scripts/cdrh/cfdocs/cfcfr/cfrsearch.cfm?fr=169.140>
- [29] Why is it called real mayonnaise and not just ‘mayonnaise’?
<https://www.quora.com/Why-is-it-called-real-mayonnaise-and-not-just-mayonnaise>
- [30] Has Just Mayo been discontinued?
<https://eatingexpired.com/has-just-mayo-been-discontinued/>
- [31] Just Mayo Permanently Discontinued
https://www.reddit.com/r/vegan/comments/scswqr/just_mayo_permanently_discontinued/
- [32] Jackie Crosby, “Target officially stops selling Just Mayo and other Hampton Creek foods,” *Los Angeles Times*, Aug. 22, 2017
<https://www.latimes.com/business/la-fi-just-mayo-target-20170822-story.html#sk5sks>
- [33] AFP, 「豆腐バーガー」などの名称を禁止、米州法に差し止め命令, 2019年12月13日
<https://www.afpbb.com/articles/-/3259455>
- [34] チキチー(チキンチーズバーガー)
http://www.mcdonalds.co.jp/quality/basic_information/menu_info.php?mid=8000
- [35] HOT CRISPY CHICKEN BURGER
<https://www.freshnessburger.co.jp/menu/hamburger>
- [36] トリキバーガーのこだわり
<https://toriki-burger.co.jp/>
- [37] 『本生本わさび』のこだわり
<https://www.sbfoods.co.jp/honnama/policy/>
- [38] 本生の歴史
<https://www.sbfoods.co.jp/honnama/history/>
- [39] アサヒ本生ドラフト発泡酒
<https://www.asahibeer.co.jp/products/beer/hon-nama/>
- [40] 本生 (ほんなま) とは, 一度も火入れ (低温加熱殺菌) をしていない酒のことです。
<https://www.sakeno.com/word/honnama>
- [41] 頑固なこだわり醤油本生
<https://yama-hisa.jp/SHOP/1-4-1.html>
- [42] 本生うどん
<https://www.osawayaya.co.jp/fs/mizusawaudon/c/gr4>
- [43] 本生そば
<https://ippukusoba.shop-pro.jp/?mode=cate&cbid=1936210&csid=4>
- [44] 本生ラーメン
<https://www.shimadaya.co.jp/products/namaramen/honnama.html>
- [45] 本生わらびもち 好日
<https://ecstore.bunnosuke.jp/items/38470295>
- [46] 本生風水羊羹 2本入
<https://engasane.jp/SHOP/EN-C-0007.html>
- [47] 本生羊羹 春味
<https://shop.taneya.co.jp/c/68>
- [48] 奇抜ネーミングで最強コスパの町洋食
https://www.youtube.com/shorts/T_vIUfsgFG4
- [49] 本格四川料理 川芙蓉
https://r.gnavi.co.jp/397uz6rp0000/menu7?sc_cid=gorp_menu_all_menu7
- [50] 本格ミステリ作家クラブ, <http://honkaku.com/>
- [51] 谷口基, 「変格探偵小説入門: 奇想の遺産」, 岩波書店, 2013/09/18.
- [52] 元祖・本家の店めぐり町歩き
<https://www.gei-shin.co.jp/books/isbn978-4-87586-559-9/>
- [53] 元祖と本家の違い (妖怪ウォッチ)
<http://y-watch.info/about/difference2.php>
- [54] 今宮神社のあぶり餅! 元祖と本家の戦いに、千年続く老舗の知恵をみた
<https://www.hobiwo.com/entry/aburimochi>
- [55] 正しく理解しておきたい「長浜ラーメン」の基礎知識
<https://news.yahoo.co.jp/byline/ymjrky/20170815-00074406>
- [56] 福岡市内に「元祖長浜ラーメン」が濫立している異常事態
<https://news.yahoo.co.jp/byline/ymjrky/20180811-00092791>
- [57] 【図解】元祖長浜ラーメン? ほんとうの元祖は? 長浜屋? 長浜家?
<https://remedics.air-nifty.com/main/2019/09/post-8aa228.html>
- [58] Miwa Morishita, Nami Fukutome & Yasunari Harada, "Intercultural Linguistic Landscapes and Authenticity in International Cuisine," *JWLLP-32* (2023/03): The 32nd Joint Workshop on Linguistics and Language Processing, online, 2023年3月10日.
- [59] Gábor Parti & Chu-Ren Huang, “The Naming Principles of Novel Cultural Items: A Perspective from the Spice Domain,” *JWLLP-31* (2022/12): The 31st Joint Workshop on Linguistics and Language Processing, online, 2022年12月16日.